

呉工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	講読演習
科目基礎情報					
科目番号	0291		科目区分	専門 / 選択必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	建築学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	使用しない/自作プリント				
担当教員	下倉 玲子				
到達目標					
建築に関する英語の技術文献の読解演習を通して、基礎的な英文法、専門用語を中心とした単語力を身につけることにより、総合的な英語運用能力を伸張させることを目的とする。本科目は、主として進学希望学生を対象とした科目であるが、本科卒業後に就職か進学かに関わらず英文を読む機会が多いことから、進学、就職どちらにも関連する。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安(優・良)		標準的な到達レベルの目安(不可)		
評価項目1	建築計画に関する技術的な英語文献の講読を通じて、専門用語を習得する。		建築計画に関する専門用語が習得できない。		
評価項目2	建築意匠に関する英語文献の講読を通じて、総合的なリーディング能力を高める。		建築意匠に関する英語文献の講読、及び、総合的なリーディングができない。		
評価項目3	建築構造に関する技術的な英語文献の講読を通じて、専門用語を習得する。		建築構造に関する専門用語が習得できない。		
評価項目4	建築構造に関する技術的な英語文献の講読を通じて、総合的なリーディング能力を高める。		建築構造に関する技術的な英語文献の講読、及び、総合的なリーディングができない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	本科目は、1～4学年の英語関連科目で学んできた文法事項を復習し、建築に関連した英語の技術文献の読解を通して、専門用語を中心とした単語力を高め、総合的な英語運用力をさらに伸ばすための科目と位置づけられる。また、本科目は、「技術者資格演習」と同時に開講されるが、技術者資格演習に対して、主として進学希望学生を対象とし、編入学試験の英語対策や大学入学後の英語関連科目の対策のための科目とも位置づけられる。				
授業の進め方・方法	英文購読の演習と講義を基本とし、数回の小テストを課す。定期試験は2回実施する。				
注意点	本科卒業後に、就職か進学かに関わらず、英文を読む機会は多い。この授業では、建築に関する英語の技術文献や一般的な英語の技術文献を講読することにより、専門的な英単語の習得、基礎的な文法事項の復習を重点的に行う。成績評価の割合については、この科目シラバスの最下部にある「評価割合」の欄を参照すること。この欄にある「総合評価割合」の「合計」100%のうち60%以上達成すれば合格となる。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	建築に関する英文講読 1	建築計画・意匠・設計に関する英文講読を通して、専門的な単語・用語やこれらを論じる際によく使われる英語表現を理解することができる。	
		2週	建築に関する英文講読 2	"	
		3週	建築に関する英文講読 3	"	
		4週	建築に関する英文講読 4	"	
		5週	建築に関する英文講読 5	"	
		6週	建築に関する英文講読 6	"	
		7週	建築に関する英文講読 7	"	
		8週	建築に関する英文講読 8	"	
	2ndQ	9週	建築に関する英文講読 9	"	
		10週	建築に関する英文講読 10	"	
		11週	建築に関する英文講読 11	"	
		12週	建築に関する英文講読 12	"	
		13週	建築に関する英文講読 13	"	
		14週	建築に関する英文講読 14	"	
		15週	期末試験	"	
		16週	答案返却・解答説明	"	
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	定期試験	課題・レポート		合計	
総合評価割合	70	30	0	100	
基礎的能力	70	30	0	100	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	